

和歌山縣報

第四百四十一號

大正六年三月六日
火曜 日

○告示

○和歌山縣告示第七四號

今般大阪府ニ於テ河川港内糞尿取締ニ關シ左記府令發布ノ旨通知アリタリ
大正六年三月六日

記

河川港内糞尿取締規則

大正六年二月十五日
大阪府令第一〇號

第一條 河川又ハ港内ニ糞尿若ハ吐瀉ヲ爲シ又ハ爲サシムルコトヲ得ス

第二條 糞尿吐瀉物及此等ノモノヲ洗滌シタル汚水ハ河川又ハ港内ニ投棄スルコトヲ得ス但シ止ムヲ得サル場合ハ水上警察官署ノ許可ヲ受クヘシ

第三條 船舶ニハ其ノ使用者ニ於テ便器ヲ備フヘシ但シ渡船、端艇其ノ他之ニ類スル小形船ニシテ水上警察官署ノ承認ヲ得タルモノハ此ノ限ニ在ラス放流便所ヲ有スル船舶ハ糞尿ヲ放流セシメサル設備ヲ爲シテ便器ニ代フルコトヲ得

第四條 水上警察官署長ハ船舶使用者ニ對シ便器並便所ニ關シ其ノ改修變更又ハ増減ヲ命スルコトヲ得

和歌山縣知事 鹿子木 小五郎

第五條 第一條乃至第三條ニ違背シタル者ハ拘留又ハ科料ニ處ス

第六條 第四條ノ命令ニ従ハサル者ハ五圓未満ノ科料ニ處ス

第七條 本令ノ罰則ヲ適用スヘキ者法人ナルトキハ其代表者犯罪責任無能力者ナルトキハ法定代理人ヲ罰ス

第八條 本令ハ河川及港ニ屬セサル水面ニモ之ヲ適用ス

附 則

本令施行ノ區域並期日及施行ノ停止ハ告示ヲ以テ之ヲ指定ス

府令第十號附則ニ依ル同令施行ノ區域並期日指定ノ件

大正六年二月十五日
大阪府告示第三一號

一區 域

一木津川

木津川橋下流

一安治川

端建藏橋、船津橋下流

一六軒屋川

春日出橋下流

一安治川木津川間各河川運河及此等ニ屬セサル公有水面

一大阪港内港

二期 日

大正六年二月二十五日ヨリ之ヲ施行ス

○和歌山縣告示第七五號

和歌山縣東牟婁郡高田村大字高田二千
三百七十六番地

明治二十五年四月十五日生
植野クス
右今般轉住ノ旨ヲ以テ願出ニ依リ本日左ノ通和歌山縣產婆名簿ヲ訂正ス
大正六年三月六日

和歌山縣知事 鹿子木 小五郎
和歌山縣和歌山市九番丁九番地 植野クス

○和歌山縣告示第七六號

左記狩獵免狀遺失ノ旨届出タリ
大正六年三月六日

番號 種類 遺失月日 遺失場所
古第九 乙種 大正六年 東牟婁郡高池町大
四號 三等 二月十日 字樫山字北又谷

和歌山縣知事 鹿子木 小五郎
住 所 氏 名
全郡全町大字 森 龜 太 郎
樫山六四番地

○和歌山縣告示第七七號

左記家畜市場ハ頭書ノ期日ニ於テ休場ス
大正六年三月六日

記

大正六年三月七日
海草郡產牛畜產組合
秋月定期家畜市場

和歌山縣知事 鹿子木 小五郎

○ 辭 令

和歌山縣農事試驗場技手ニ任ス

森田健治郎

月俸五拾圓ヲ給ス

團縣部勤務ヲ命ス

右二月二十六日

那賀郡書記

清原清

病蟲害驅除豫防督員ヲ命ス

青牛結核病検査員ヲ命ス

公有林野整理委員ヲ命ス

右二月二十七日

師範學校教諭

宮澤健作

九級俸下賜

縣立工業學校教諭

今津義策

八級俸ヲ給ス

水澤由治

和歌山縣立工業學校教諭ニ任ス

九級俸ヲ給ス

縣立工業學校助教諭

井上時治

月俸參拾參圓ヲ給ス

縣立工業學校書記兼助教諭

藤井巳之吉

七級俸ヲ給ス

全校工手

岡本茂三郎

月俸參拾圓ヲ給ス

全校工手

永田典四郎

月俸參拾圓ヲ給ス

理事官

松村松盛

内務部勸業課長兼務ヲ命ス

衣笠有爲彦

任和歌山縣東牟婁郡書記

給月俸拾四圓

右二月二十八日

駿田二三

和歌山縣師範學校教諭ニ任ス

六級俸ヲ給ス

全師範學校教諭

福岡俊次郎

五級俸ヲ給ス

右三月二日

理事官

松村松盛

物産陳列場長ヲ命ス

公有林野整理委員ヲ命ス

漁業監督吏員ヲ命ス

地方種蘭審査委員ヲ命ス

地方種蘭審査會副會長ヲ命ス

和歌山商業會議所特別議員ヲ命ス

畜牛結核病検査員ヲ命ス

右三月一日

○彙報

○町村吏員異動

○大正六年二月二十八日認可

日高郡下山路村長

岡本庄太郎

○大正六年三月三日認可

那賀郡志賀野村長

溝上虎市

○官廳事項

○市町村吏員ノ表彰

海草郡西脇野村長

勳七等

中村新一郎

資性剛直町村制實施ノ際村長ニ舉テラレ今日ニ至ル懇切職ニ從ヒ格勲二十有餘年一日ノ如シ其ノ功勞洵ニ多大ナリ仍テ金參拾圓ヲ授與シ茲ニ之ヲ表彰ス

大正六年三月一日

和歌山縣知事正四位勳三等

鹿子木 小五郎

那賀郡西脇志村收入役

阪上 恒三

資性剛直明治二十五年村書記ニ就職シ大正五年收入役ニ舉テラレ今日ニ至ル懇切職ニ從ヒ格勲二十有餘年一日ノ如シ其ノ功勞洵ニ多大ナリ仍テ金貳拾五圓ヲ授與シ茲ニ之ヲ表彰ス

大正六年三月一日

和歌山縣知事正四位勳三等

鹿子木 小五郎

伊都郡學文路村書記

中谷 豐太郎

資性溫順明治三十四年村書記ニ就職シ爾來上司ヲ佐テ夜々勤精能ク其ノ任務ニ服シ格勲多年一日ノ如シ其ノ功勞洵ニ多大ナリ仍テ金貳拾五圓ヲ授與シ茲ニ之ヲ表彰ス

大正六年三月一日

和歌山縣知事正四位勳三等

鹿子木 小五郎

有田郡御藏村長

勳八等

寺 柳久二郎

資性剛直明治三十四年役助ニ舉テラレ大正二年村長トナリ今日ニ至ル懇切職ニ從ヒ格勲多年一日ノ如シ其ノ功勞洵ニ多大

ナリ仍テ金參拾圓ヲ授與シ茲ニ之ヲ表彰ス

大正六年三月一日

和歌山縣知事正四位勳三等

鹿子木 小五郎

有田郡湯淺町書記

貴志 廣俊

資性溫順町村制實施ノ際書記ニ就職シ爾來上司ヲ佐ケテ夜々勤精能ク其ノ任務ニ服シ格勳二十年有餘年一日ノ如シ其ノ功勞洵ニ多大ナリ仍テ金貳拾五圓ヲ授與シ茲ニ之ヲ表彰ス

大正六年三月一日

和歌山縣知事正四位勳三等

鹿子木 小五郎

日高郡中山路村助役

勳八等

古久保 勇助

資性溫和明治三十三年助役ニ奉ケラレ收入役事務ヲ兼掌シ今日ニ至ル懇切職ニ從ヒ格勳多年一日ノ如シ其ノ功勞洵ニ多大ナリ仍テ金參拾圓ヲ授與シ茲ニ之ヲ表彰ス

大正六年三月一日

和歌山縣知事正四位勳三等

鹿子木 小五郎

日高郡南部町收入役

玉置 英三

資性溫順町村制實施ノ際書記ニ就職シ明治三十四年收入役ニ奉ケラレ今日ニ至ル懇切職ニ從ヒ格勳二十年有餘年一日ノ如シ

其ノ功勞洵ニ多大ナリ仍テ金參拾圓ヲ授與シ茲ニ之ヲ表彰ス

大正六年三月一日

和歌山縣知事正四位勳三等

鹿子木 小五郎

西牟婁郡生馬村助役

木村 小四郎

資性溫厚明治三十四年村書記ニ就職シ尋テ收入役助役ニ歷任シ今日ニ至ル懇切職ニ從ヒ格勳多年一日ノ如シ其ノ功勞洵ニ多大ナリ仍テ金參拾圓ヲ授與シ茲ニ之ヲ表彰ス

大正六年三月一日

和歌山縣知事正四位勳三等

鹿子木 小五郎

東牟婁郡色川村收入役

大前 喜三郎

資性溫厚明治三十年村書記ニ就職シ明治三十三年收入役ニ奉ケラレ今日ニ至ル格勳多年一日ノ如シ其ノ功勞洵ニ多大ナリ仍テ金參拾圓ヲ授與シ茲ニ之ヲ表彰ス

大正六年三月一日

和歌山縣知事正四位勳三等

鹿子木 小五郎

和歌山市書記

阪本 龜次郎

資性溫順明治三十年市書記ニ就職シ爾來上司ヲ佐ケテ夜々勤精能ク其ノ任務ニ服シ格勳多年一日ノ如シ其ノ功勞洵ニ多大ナリ仍テ金貳拾五圓ヲ授與シ茲ニ之ヲ表彰ス

大正六年三月一日

和歌山縣知事正四位勳三等

鹿子木 小五郎

○轉任 本縣理事官正七位天宅敏次ハ去月二十六日兵庫縣理事官(高等官六等八級俸)ニ轉任セリ

○衛生

○自二月一日至二月十日狩宿村「トラホーム」患者治療旬報

種別	一日	二日	三日	四日	五日	六日	七日	八日	九日	十日	合計
生徒患者	七	七	六	七	八	七	七	八	七	八	七七九
其他患者	二	四	二	三	二	一	五	二	二	四	二、一五四
計	三	二	三	三	三	二	二	二	二	二	二、九二三

生徒患者

其他患者

○自二月一日至二月十日北野上村「トラホーム」患者治療旬報

種別	一日	二日	三日	四日	五日	六日	七日	八日	九日	十日	合計
生徒患者	五	二	四	五	五	四	三	五	三	四	四〇
其他患者	五	二	四	五	五	四	三	五	三	四	四〇
計	五	二	四	五	五	四	三	五	三	四	四〇

生徒患者

其他患者

○自二月十一日至二月二十日御坊町「トラホーム」患者治療旬報

種別	十一日	十二日	十三日	十四日	十五日	十六日	十七日	十八日	十九日	二十日	合計
生徒患者	八	九	四	一	四	三	四	三	九	四	三二八
其他患者	六	〇	九	一	八	〇	一	八	六	二	二、二二二
計	六	九	八	一	七	四	一	九	五	二	二、二二二

生徒患者

其他患者

種別	十一日	十二日	十三日	十四日	十五日	十六日	十七日	十八日	十九日	二十日	合計
生徒患者	八	九	四	一	四	三	四	三	九	四	三二八
其他患者	六	〇	九	一	八	〇	一	八	六	二	二、二二二
計	六	九	八	一	七	四	一	九	五	二	二、二二二

○自二十月一日至二月二十日池田村「トラホーム」患者治療旬報

種別	十一日	十二日	十三日	十四日	十五日	十六日	十七日	十八日	十九日	二十日	合計
生徒患者	六九名	休	二五	二五	三〇	三〇	三〇	休	三〇	二五	二二五
其他患者	二九三名	休	一二五	一三五	一三五	一四〇	一三五	一四五	休	一三二	一、〇九二
計	三六二名	休	一五〇	一六〇	一六五	一七〇	一六五	一七五	休	一六二	一、三一七

○自二月十日至二月二十日狩宿村「トラホーム」患者治療旬報

種別	十一日	十二日	十三日	十四日	十五日	十六日	十七日	十八日	十九日	二十日	合計
生徒患者	一	七七	七七	七五	七五	七二	七七	七八	七八	七六	六八五
其他患者	一	二一八	二二八	二二七	二二八	一九〇	二一八	一九二	二〇三	二三八	一、九三二
計	一	二九五	三〇五	二九二	三〇三	二六二	二九五	二七〇	二八一	三二四	二、六一七

○自二月十一日至二月二十日大鳴村「トラホーム」患者治療旬報

種別	十一日	十二日	十三日	十四日	十五日	十六日	十七日	十八日	十九日	二十日	合計
生徒患者	一二五名	四五	六一	五〇	六二	五九	五三	四六	三〇	六二	五二七
其他患者	四八〇名	二五	五〇	五九	二八	二〇	三一	三七	三六	四〇	三六四
計	六〇五名	七〇	一一一	一〇九	九〇	七九	八四	八三	六六	一〇二	八九一

○衛第一七二號

上海傳染病(自一月廿九日至二月四日)週報

本件ニ關シ在上海當省防疫事務屬託入倉榮璋ヨリノ報告左ノ如シ(大正六年三月廿四日內務省衛生局)

區別	虎列刺	馬チ	チラス	赤痢	ベスト	痘瘡	猩紅熱	實布	發疹	計
新患者	1	1	1	2	1	1	1	1	1	6
死者	1	1	1	1	1	1	3	4	1	8
現在者	1	6	1	1	1	1	1	1	1	6
一月以來(患者)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	6
累計(死者)	4	1	1	5	1	1	2	7	1	25
備考										40

一、本期間中ニ於テハ痘瘡患者外國人一名ト尙支那人間ニ多少ノ發生アリ其ノ他猩紅熱及實布埤利亞患者稍々多數ナリ而シテ呼吸器系病就中「インフルエンザ」傳染病ノ流行アリテ小兒ノ之ニ侵サレテ死亡スルモノ比較的多數ナリ

二、本期間中ニ於ケル各國共同居留地内ノ死亡者ハ外國人六名支那人百九十七名計二百三名ニシテ前週ヨリ多キコト四十四名ナリ而シテ日本人ノ死亡者ハ三名ナリ

香港傳染病(自一月廿一日至一月廿七日)週報

本件ニ關シ同地駐在領事高橋新治ヨリ左ノ如ク報告アリタリ

區別	虎列刺	馬チ	チラス	赤痢	ベスト	痘瘡	猩紅熱	實布	發疹	計
新患者	1	1	1	不明	1	1	1	1	1	6
死者	1	1	1	1	1	1	1	1	1	6
現在者	1	5	1	1	1	1	1	1	1	6
一月以來(患者)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	6
累計(死者)	8	1	1	全	1	1	1	4	1	25

備考

一、暹羅國政府ハ去月十三日以降香港ヲ天然痘流行地ト認定シ當地ヨリ暹羅ヘ赴ク船舶ハ出帆後十四日ヲ経過スル迄コブラ島
埃疫所ニ碇泊ナ命シ且乗客及船員ニシテ近時種痘ヲナシタル証明ヲ有セサルモノハ新タニ種痘ヲセラル、旨通知アリタル
趣本日二十六日付官報ヲ以テ公布セリ

二、佛領印度支那總督ハ最近命令ヲ發シ香港ヨリ同地ニ向フ旅客ハ在香港佛國領事ノ發給セル一ケ年以内ニ於ケル種痘濟ノ証
明書ヲ提出スルニアラサレハ其ノ上陸ヲ許ササル旨告知シタリト尙右命令ハ衣類、古寢具、古家具、輕衣材料及雲濟布ノ輸
入ヲ禁止セリ

三、本週中ノ検査鼠數千六百七十頭ニシテ有鼠一頭モ無シ

同 (自一月廿八日至二月三日) 週報

區別	虎列刺	脇チ	ナフス	赤痢	ハスト	痘瘡	猩紅熱	實扶	發疹	計
新患者	三			不明	一	七五		三		八二
死者	一			全	一	六四		三		六九
現在者	六			全		六三		二		七二
一月以來患者	一六			全	二	三九〇	一	九		四二七
累計死者	一〇			全	二	三〇八		七		三二七

本週中ノ検査鼠數二千七十二頭ニシテ中有鼠一頭アリ

○衛第一五五四號

大正六年二月二十一日(自二月二十日正午至二月廿一日正午間報告到着ノ分)

傳染病日報

內務省衛生局

府縣	有菌鼠發見郡市名	發見有菌鼠數
愛知	愛知郡愛知町	一
痘	新患者發生郡市名	新患者數
府縣	大阪府	三
大阪	西成郡	一
	東成郡	四
	計	一八
徳島	三好郡三繩村	三
高知	安藝郡羽根村	一
福岡	津港検疫ニテ發見	一
宮崎	南那珂郡油津町	一
	全郡東郷村	一
	計	二
	合計	二五

府縣	新患者發生郡市名	新患者數
長崎	長崎港内	一
豐岐郡香櫨村		一
下縣郡豆酸		一
計		三
山口	豐浦郡角島村	二
	全郡豊米村	一
	全郡彦島村	一
	阿武郡田万崎村	一
	計	三
	合計	七

一〇

大正六年三月五日印刷
大正六年三月六日發行
每月九日金曜日發行

和歌山縣知事官房

印刷人 和歌山本町三丁目三番地
發行所 和歌山本町三丁目三番地
江川印刷部